

2025年度第8回西日本放送番組審議会

開催年月日 2025年12月9日(火) 16:00~18:00
開催場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室
委員の出欠 委員総数 8名
出席委員数 6名

出席委員の氏名

西原義一	委員長
佃昌道	委員
森下聖史	委員
岡田佳子	委員
三好千尋	委員
小田英城	委員

欠席委員の氏名

古市聖一郎	委員
大林伸二	委員

社側の出席者

中村卓朗	(代表取締役社長)
竹内陽一郎	(取締役営業統括 業務推進局長)
和家剛	(執行役員報道制作局長兼香川報道制作部長(制作担当))
松村文彦	(香川報道制作部)

事務局

十鳥真理	(編成業務部長兼放送審議室長)
住吉剛	(編成業務部兼放送審議室)
山本峰子	(放送審議室)

2025年度第8回番組審議会議事次第

開催日 2025年12月9日(火) 16:00~18:00

場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

[議事]

議事進行 西原義一委員長

社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗

1. 議題 テレビ番組
『Theナゼモノ！
～せとうち ものづくり謎解き旅～』
2. 質疑応答

[参考資料]

- 社報 No.489
- 視聴者対応 10月
- BPO報告 No.283

[次回開催予定]

開催日 2026年1月20日(火) 14:00~16:00

場所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL 086-244-0111

議題 テレビ番組

『RNC年末報道特番「躍動そして未来へ」』

放送日 2025年12月31日(水) 17:00~18:00

制作 RNC西日本放送テレビ

以上

【議事概要】

今回は、『The ナゼモノ！～せとうち ものづくり謎解き旅～』を視聴していただきました。

委員からは、やはりものづくりは興味深いものがあるし、小さな産地から大きく育っていく可能性があるもの。伝統と革新というものがどういうジャンルにも入っていて、それを承継していくことが、大切であり、また大変なところだと感じた。こういったところに焦点をあて、紹介されたことは良かったと思う。

進行と構成は上手くできていたと思う。気軽に見られて、楽しく 1 時間が過ぎ、その中で、もともと知っていることに対しては、そうさそうだと頷ける部分があれば、初めて知ることもあった。その両面があったと思う。そういう楽しみ方ができる番組だった。

芸人さんたちの感動ポイントが上手く伝わっていたのかな？ということを経験のとりまとめのところで感じた。それから、『ナゼモノ！』だったが、『ナゼこと！』とか『ナゼ人！』などにも注目すれば、とても素敵な番組になったような気がするが、番組はとても良かった。

基本的に日本の技術立国はなくなってきているので、それをいかに元に戻していくために、何をするかというと、やっぱり大人たちだけでなく、子どもたちにもこういう映像をしっかりと見てもらい、学校教育の中でそういうものを使っていくといいのではないかと感じた。これだけで終わらずに、こういうものづくりの番組を継続的に続けていただくことによって、香川の未来があるように感じた。との意見がありました。

担当者からは、今回はものづくりにスポットをあてて、1 時間の番組を作ったのですが、番組づくりのきっかけは、2023 年に民教協の『日本のチカラ』という番組で東かがわの江本手袋さんの密着ドキュメンタリーを制作しました。そのときに丁度、東かがわで第 1 回のオープンファクトリーがスタートしたので、その立ち上げに取材で関わりました。ですから、オープンファクトリーとは何かとか、オープンファクトリーによってどんなメリットがもたらされるのかが分かっていたので、まさに佃委員のお話のように、このテレビ番組を通じて、視聴

者の方にオープンファクトリーを体験してもらおうというのが、この番組の企画のスタートです。

4つの工場を選んだ意図は、まずオープンファクトリーをやっているところ。それからそこと関連のある企業をチョイスしました。

教育現場でも地域の産業のために頑張っている姿を描けた部分もあるので、もし第2弾を制作する場合は、地域との関わり方や描き方を検討しなければと思っています。オープンファクトリー自体が、地場の産業を広く公開することで、地域の方に知ってもらうだけでなく、参加した幾つかの企業に人を呼び込むことができるので、新たな観光ツールとして注目されるメリットだけでなく、訪れた人たちと触れ合う工場の従業員さんが自分の仕事に対して誇りを持つようになったという話も聞きました。こういった取り組みを番組で紹介することで、その一助になればという思いもあります。との回答がありました。